

市川丁子 いちがわ ちやうこ 俳人。明治八年八月愛知県幡豆郡幡豆村生れ、昭和二十七年十一月十一日没（八七—九五）。本名光宣、幼名久四郎。別號水仙子。教職ののうち私塾時習舎を開く。白田並浪の師事し、その主宰誌に石桶の同人となる。昭和四年俳誌に「河」を創刊主宰。

編著書、小栗京子遺句集『芽艸の雨』（編、昭和十一年七月）二百愛知（二）河發行所）、句集『星濤』（昭和十七年四月）二百愛知・丁子翁

謝恩句集刊行會）等。